

資料 3 - 1

令和4年度

# 事業報告書

社会福祉法人 登別千寿会

特別養護老人ホーム緑風園

# 目 次

令和4年度 社会福祉法人登別千寿会 事業報告	1～2
1. 理事会開催状況	1
2. 評議員会開催状況	2
入所者の処遇	3～5
(1) 生活援助・相談	3
(2) 個別処遇	3
(3) 給食サービス	3
(4) 医療サービス	3
(5) 入浴サービス	3～4
(6) リハビリテーションの実施	4
(7) レクリエーションの実施	4
(8) クラブ活動の実施	4
(9) 災害・事故防止	4
(10) 短期入所生活介護（ショートステイ）の実施	4
(11) 「家族通信」の発刊（毎月）	5
(12) ホームページでの情報提供	5
＜資料 1＞ 1. 在所者の人数	6
＜資料 2＞ 2. 在所者の年齢階層	6
＜資料 3＞ 3. 在所者の在所期間	6
＜資料 4＞ 4. 在所者の心身状況（要介護度別・認知症高齢者自立度判定基準別入所者）	6
＜資料 5＞ 5. 在所者の要介護度	7
＜資料 6＞ 6. 新規入所者の入所前居所	7
＜資料 7＞ 7. 各月初日現在入所者数	7
＜資料 8＞ 8. 施設監査等の状況	8
＜資料 9＞ 9. 職員研修・各種講習会・諸会議への参加状況	8～9

# 令和4年度 社会福祉法人登別千寿会 事業報告

本会の会務運営並びに本会設置運営に係る特別養護老人ホーム（指定介護老人福祉施設）並びに短期入所生活介護（予防含む）（ショートステイ）緑風園の事業実施状況につき、次のとおり報告致します。

## 1. 理事会開催状況

◇R4. 6. 10（金） 午後2時00分

（場所：緑風園ダイルーム）

- ・報告第 1号 緑風園並びにニナルカの里運営状況について
- ・報告第 2号 定期監査の報告について
- ・報告第 3号 令和3年度事業報告について（特別養護老人ホーム緑風園、デイサービスセンター緑風園、特別養護老人ホームニナルカの里、緑風園居宅介護支援事業所）
- ・議案第 1号 令和3年度社会福祉法人登別千寿会緑風園拠点区分（法人本部会計区分、特養緑風園会計区分、緑風園短期入所生活介護会計区分、デイ緑風園会計区分）並びにニナルカの里拠点区分（特養ニナルカの里会計区分、ニナルカの里短期入所生活介護会計区分、緑風園居宅介護支援会計区分）決算認定について（※決算内容説明並びに決算審査（監査）報告含む。）

◇R4. 8. 3（水） 午後3時00分

（場所：緑風園ダイルーム）

- ・報告第 4号 職員の不祥事について

◇R4. 11. 16（水） 午後2時00分

（場所：緑風園ダイルーム）

- ・報告第 5号 緑風園並びにニナルカの里運営状況について
- ・報告第 6号 定期監査の報告について
- ・報告第 7号 職員の懲戒処分について
- ・報告第 8号 令和4年度上半期（4～9月）の収支状況について
- ・議案第 2号 令和4年度社会福祉法人登別千寿会緑風園拠点区分並びにニナルカの里拠点区分第一次補正予算（案）について

◇R5. 3. 22（水） 午後2時00分

（場所：緑風園ダイルーム）

- ・報告第 9号 緑風園並びにニナルカの里運営状況について
- ・報告第10号 定期監査の報告について
- ・報告第11号 緑風園の新型コロナウイルス感染症のクラスター発生について
- ・議案第 3号 運営規程の一部改正について
- ・議案第 4号 就業規則の一部改正について
- ・議案第 5号 令和5年度事業計画（案）について
- ・議案第 6号 令和5年度当初予算（案）について

## 2. 評議員会開催状況

◇R4. 6. 21 (火) 午後2時00分

(場所：緑風園ダイルーム)

- ・報告第 1号 緑風園並びにニナルカの里運営状況について
- ・報告第 2号 定期監査の報告について
- ・報告第 3号 令和3年度事業報告について（特別養護老人ホーム緑風園、デイサービスセンター緑風園、特別養護老人ホームニナルカの里、緑風園居宅介護支援事業所）
- ・議案第 1号 令和3年度社会福祉法人登別千寿会緑風園拠点区分（法人本部会計区分、特養緑風園会計区分、緑風園短期入所生活介護会計区分、デイ緑風園会計区分）並びにニナルカの里拠点区分（特養ニナルカの里会計区分、ニナルカの里短期入所生活介護会計区分、緑風園居宅介護支援会計区分）決算認定について（※決算内容説明並びに決算審査（監査）報告含む。）

◇R4. 8. 3 (水) 午後3時30分

(場所：緑風園ダイルーム)

- ・報告第 4号 職員の不祥事について

◇R4. 11. 17 (木) 午後2時00分

(場所：緑風園ダイルーム)

- ・報告第 5号 緑風園並びにニナルカの里運営状況について
- ・報告第 6号 定期監査の報告について
- ・報告第 7号 職員の懲戒処分について
- ・報告第 8号 令和4年度上半期（4～9月）の収支状況について
- ・議案第 2号 令和4年度社会福祉法人登別千寿会緑風園拠点区分並びにニナルカの里拠点区分第一次補正予算（案）について

◇R5. 3. 24 (金) 午後2時00分

(場所：緑風園ダイルーム)

- ・報告第 9号 緑風園並びにニナルカの里運営状況について
- ・報告第10号 定期監査の報告について
- ・報告第11号 緑風園の新型コロナウイルス感染症のクラスター発生について
- ・議案第 3号 運営規程の一部改正について
- ・議案第 4号 就業規則の一部改正について
- ・議案第 5号 令和5年度事業計画（案）について
- ・議案第 6号 令和5年度当初予算（案）について

# 利用者の処遇

## (1) 生活援助・相談

介護保険の理念である自立の促進に努めると共に利用者の自由と自主性を尊重し、個人的問題、相互関係、共同生活上の諸問題について、相談・助言を行うと共に、利用者と職員の懇談会を行う等、利用者の全体的問題、ニーズを把握し、意見・要望を日常生活に反映するように努め、ホームの生活に新たな生きがい・希望・喜びを見いだせるよう職員一同、万全の対策を施すことに努力してきた。

同時に「脱集団処遇」をスローガンに、それぞれの利用者の個別ニーズに対応する為、施設のケア体制を「グループケア方式」に変更し、個人の生活スタイルに合わせた生活の構築ができ得るスーパービジョンを実施している。

## (2) 個別処遇

個別のケアプランについては、MDS-LAPS 2.1を用いて作成し、その実施にあたった。そして定期的にモニタリングを行いながら、ケアカンファレンスを開催し、利用者の意見も採り入れ、より質の高いサービスの実施に努めると共に、本人又は、家族にもプランを公表し、広く実施の同意を得てきた。尚、状況変化以外の定期的なプランの見直しは半年毎に行っている。

## (3) 給食サービス

平成27年8月より日清医療食品㈱との給食業務委託契約を結び、給食サービスを外部委託したことにより、嚥下状態が悪い利用者に対して、食材をペースト状にし、形成したソフト食を提供できるようになり、出来る限り経口摂取で食事を楽しんでもらえるようになった。

更に、「あたたかいものは、あたたかいうちに」「冷たいものは、冷たいままに」という配慮から、様々な工夫を凝らすと共に、野外食（夏期）、鍋の日（冬期）等で出来立てのものを食べられる機会を多く設ける等、個々のニーズに対応できるように多くの機会に二重献立を実施している。又、日本各地のご当地メニューやお楽しみ昼食会を月1回実施し、利用者の希望する献立や他職員が提案した献立により、楽しんで食事をとって頂ける機会を作っている。又、毎月1回の給食会議を行い、利用者の嗜好・意見等に沿った献立に反映させるように努めている。

以上は、管理栄養士及び委託先の栄養士共同による月間予定献立により、カロリー・栄養価を十分に配慮して行われているが、時には身体の状況、疾病等により医師の指示に基づく特別食も実施している。

## (4) 医療サービス

利用者の健康を保障する医療サービスについては、協力病院である三愛病院との医療業務委託契約により定期的な回診（精神科医師、内科医師）、必要に応じ随時、歯科医師の往診等の連携のもと、入園時健診や事業計画に基づく、心電図、採血、尿検査等を行うと共にそれ以外にも緊急時等、医師の指示により適切かつ必要な処置を行い、利用者個々の状況把握と適切な処置に、尚一層努めている。又、看取り介護となった場合は、利用者の身体的・精神的苦痛を少しでも和らげられるように対応することに努めている。

## (5) 入浴サービス

現在、当園では、毎日を入浴日とし、特浴、中間浴、一般浴等の方法で一人最低週2回の入浴を実施する他、随時清拭により、利用者の清潔保持に努め、褥瘡防止と快適な生活を送られるよう配慮している。

平成15年度に整備しました温泉浴室「千寿の湯」を有効利用し、温泉入浴という一層充実した入浴サービスを行い、又、平成15年度の車椅子浴室の増設、平成18年度と平成24年度の特設浴槽装置とADL入浴装置の更新により、更なる入浴サービスの向上に努めた。

**(6) リハビリテーションの実施**

当園でのリハビリは、『不自由な手や足』へ対するものではなく、『不自由な手や足を持つ人間そのもの』へ対するものだとの考えから、理学療法、作業療法のみならず日常生活全般にわたる働きかけの中で、臥床状態からの脱皮、身体機能減退のスローダウン、精神的な自主性回復に取り組んでいる。

又、回想法による認知症予防、療育音楽の導入、遊びりテーションの実施等で楽しみながら健康づくりを行ってきた。

**(7) レクリエーションの実施**

毎月個人の誕生日に一人一人の誕生日を祝っている。又、その際に葉書等で家族へも参加を促している。又、季節感を十分取り入れた行事を実施し、生活の単調化に変化を持たせると共に、利用者の参加の意欲を啓発し、日々の生活が張りのあるものになることに努めてきた。又、ボランティアとの交流や近隣名所見学等による地域社会との交流を深め、利用者が社会的存在としての立場を感じ得るように努めている。又、これらの行事も全体で集团的に行う行事から、個人の希望に沿った小単位のレクリエーションや行事の実施へと変換させている。

又、屋外ログハウス風大ステージを利用し、夏期の行事は北海道の短い夏を有効に過ごすべく、屋外行事を多く取り入れて行った。

さらに、外出行事を多く組み入れ、利用者の外出機会の確保に努めてきた。

**(8) クラブ活動の実施**

日常生活の中の趣味の活動を推奨すると共に、作業療法の側面も含め、書道（坂本義昭先生）、華道並びにカラオケのクラブ活動を推進してきた。

**(9) 災害・事故防止**

当園は、全館のドアを全て非常警報と連動した電気錠とすると共に、ナースコールの受信をPHSで行える設備、テンキーによる防火ドアの開閉装置等、防災と防犯、利用者の安全確保の為の最新技術を導入する等と併せて、防災訓練を定期的に行い、利用者のより快適で安全な暮らしを保証するよう努めた。

**(10) 短期入所生活介護（ショートステイ）の実施**

平成12年4月1日よりスタートした介護保険の短期入所生活介護（ショートステイ）の専用ベッドは、令和3年4月に7床に変更しています。

令和4年度中の利用実人数は、169人。延べ利用日数は、1,398日、令和4年度の1日平均の利用者は3.83人で、令和3年度との比較は以下の表のとおりである。

	令和3年度	令和4年度	増減
利用実人数	126人	170人	+44人
延べ利用日数	1,060日	1,412日	352日
1日平均利用者数	2.90人	3.87人	+0.97人

月別の利用状況は、次ページの表のとおりである

## 要介護度別利用者状況

令和4年4月1日～令和5年3月31日

		要支援		要 介 護 度					計
		1	2	1	2	3	4	5	
4月	実 人 員	0	1	3	4	1	2	0	11
	延利用日数	0	10	29	28	27	8	0	102
5月	実 人 員	0	0	6	4	1	1	0	12
	延利用日数	0	0	57	28	28	4	0	117
6月	実 人 員	0	0	8	3	2	2	0	15
	延利用日数	0	0	66	15	9	9	0	99
7月	実 人 員	0	0	8	3	2	2	0	15
	延利用日数	0	0	71	16	15	5	0	107
8月	実 人 員	0	0	7	6	5	3	4	20
	延利用日数	0	0	51	21	28	20	0	120
9月	実 人 員	0	0	5	6	5	3	0	19
	延利用日数	0	0	45	58	37	13	0	153
10月	実 人 員	0	0	3	5	4	2	0	14
	延利用日数	0	0	46	50	56	15	0	167
11月	実 人 員	0	0	3	6	4	3	0	16
	延利用日数	0	0	31	59	43	18	0	151
12月	実 人 員	0	0	3	5	7	4	0	19
	延利用日数	0	0	36	37	35	27	0	135
1月	実 人 員	0	0	0	1	2	1	0	4
	延利用日数	0	0	0	10	26	11	0	47
2月	実 人 員	0	0	2	6	0	2	0	10
	延利用日数	0	0	25	43	0	21	0	89
3月	実 人 員	0	0	2	7	2	4	0	15
	延利用日数	0	0	17	52	10	46	0	125
計	実 人 員	0	1	50	56	33	30	0	170
	延利用日数	0	10	474	417	314	197	0	1,412

### (11) 「家族通信」の発刊（毎月）

昭和62年8月より、毎月、緑風園「家族通信」を発刊し、家族等に配布し、家族等に対して園の行事等の情報を数多く提供するように努めている。

### (12) ホームページでの情報提供

平成13年6月21日よりWEBサイトに緑風園のホームページを作製しインターネットを通じ全国の方々に園の情報を発信している。平成29年5月には、緑風園のFacebookページを開設し、情報発信をおこなっており、平成30年3月にリニューアルを行いスマートフォン・タブレット端末からも見やすいよう専用ページを開設した。さらに、ホームページ上から職員応募や問い合わせが行える機能を設置するなど、職員募集の強化を行った。

## 在 所 者 集 計 表

令和5年3月31日 現在

<資料 1>

### 1. 在所者の人数

(人)

在 所 者	105人	男 性	15人
		女 性	90人

<資料 2>

### 2. 在所者の年齢階層

(人)

	65歳未満	65~70歳未満	70~80歳未満	80~90歳未満	90歳以上	合計	平均年齢(歳)
男 性	0	1	7	6	1	15	79.3
女 性	0	1	11	43	35	90	87.3
計	0	2	18	49	36	105	86.1

<資料 3>

### 3. 在所者の在所期間

	6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	合計	平均在所日数(日)	
	(人)	20	10	41	18	15	1	105	男
								女	935.4
								計	914.8

<資料 4>

### 4. 在所者の心身の状況(要介護度別・認知症高齢者自立度判定基準別入所者数)

(人)

認知症自立度		寝たきり度	寝たきり度判定基準				
			ランクJ	ランクA	ランクB	ランクC	計
認知症は認められない			0	0	0	0	0
認知症 高齢者 自立度 判断基準	ランク I		0	0	0	0	0
	ランク II		0	1	1	0	2
	ランク III		0	36	52	2	90
	ランク IV		0	6	5	1	12
	ランク M		0	0	1	0	1
計			0	43	59	3	105

<資料 5>

5. 在所者の要介護度

性別\要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
男性	0	1	2	6	6	15	4.13
女性	0	2	19	43	26	90	4.03
計	0	3	21	49	32	105	4.05

<資料 6>

6. 在所者の入所前居所

	居宅	医療機関	介護福祉施設	介護保健施設	介護療養施設	認知症対応型	特定施設	他社副施設	その他	合計
男性	5	4	1	4	0	0	0	1	0	15
女性	35	18	1	31	1	2	0	2	0	90
計	40	22	2	35	1	2	0	3	0	105

<資料 7>

7. 各月初日現在入所者数

月	要 介 護 度					計
	1	2	3	4	5	
4月	0	1	20	51	32	104
5月	0	1	20	51	32	104
6月	0	2	20	52	31	105
7月	0	2	19	53	30	104
8月	0	2	18	55	30	105
9月	0	3	16	56	29	104
10月	0	4	16	55	30	105
11月	0	3	15	55	29	102
12月	0	3	16	55	30	104
1月	0	3	15	56	31	105
2月	0	3	14	52	31	100
3月	0	2	19	51	31	103
計	0	29	208	642	366	1,245

<資料 8>

8. 施設監査等の状況

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

年 月 日	内 容	実施者（出席者）
定期監査等		
R 4 . 4 . 2 7	内部監査～法人及び施設運営全般	当法人～竹内、伊奈両監事
R 4 . 5 . 2 6	決算審査～一般会計及び特別会計	同上 ～同上
R 4 . 7 . 2 7	内部監査～法人及び施設運営全般	同上 ～同上
R 4 . 1 0 . 2 6	内部監査～法人及び施設運営全般	同上 ～同上
R 5 . 3 . 1 7	内部監査～法人及び施設運営全般	同上 ～同上
入所判定委員会		
R 4 . 4 . 2 6	R 4年度第1回入所判定委員会	当園～永山総合施設長、中村業務課長、所ケアマネジャー、藪中SW、反怖副主任看護師、奥山ニナルカの里SW 当法人～竹内監事 第三者委員～重山委員、杉本委員、吉田委員、太田委員
R 4 . 7 . 2 6	同上 第2回 //	
R 4 . 1 0 . 2 5	同上 第3回 //	
R 5 . 1 . 3 1	同上 第4回 //	

<資料 9>

9. 職員研修・各種講習会・諸会議等への参加状況

(年月日)	(研修等)	(参加・出席者)
令和4年		
4月11日	住宅型有料老人ホーム開設準備委員会	施設長
5月9日	住宅型有料老人ホーム開設準備委員会	施設長
5月18日	外国人介護職員受入れ会議	施設長
6月7日	住宅型有料老人ホーム開設準備委員会	施設長
6月17日	参議院議員通常選挙不在者投票担当者会議（登別市）	事務係長
6月28日	特定医療法人社団千寿会 評議員会	施設長
7月5日	安全運転管理者講習（室蘭市）	管理係長
7月6日	室蘭保健所 給食施設実地指導	管理栄養士
7月7日	特定給食施設栄養業務担当研修会（WEB）	管理栄養士
7月19日	外国人介護職員受入れ会議	施設長
8月9日	住宅型有料老人ホーム開設準備委員会	施設長
9月12日	登別市社会福祉協議会 臨時理事会	施設長
9月30日	外国人介護職員受入れ会議	施設長
10月4日	住宅型有料老人ホーム開設準備委員会	施設長
10月5日	胆振総合振興局 実地指導監査	施設長、事務係長
11月25日	特定医療法人社団千寿会 評議員会	施設長
11月29日	外国人介護職員受入れ会議	施設長
令和5年		
1月11日	登別市介護従事者講習（WEB）	介護職員
3月8日	統一地方選挙 不在者投票担当者会議（登別市）	事務係長
3月17日	登別市 社会福祉法人実地指導監査	施設長、事務係長
3月25日	虐待防止の取組推進研修会（胆振総合振興局）	施設長
3月27日	外国人介護職員受入れ会議	施設長

(年月日)	(研修等)	(参加・出席者)
3月30日	特定医療法人社団千寿会 評議員会	施設長

資料 3 - 2

令和 3 年度

# 事業報告書

社会福祉法人 登別千寿会

デイサービスセンター 緑風園

# 目 次

目次	1
1. 基本的なサービス実施状況について	2
2. デイサービス行事活動実施状況について	2
3. 主な日常的活動	2
資料1 デイサービス事業実績報告書	別紙

# 令和4年度事業報告

## 1. 基本的なサービス実施状況について

定員数 18 名の地域密着通所介護の運営を行うために要介護者の利用に重点を置きながらも、要支援者の受け入れも行っております。1 日利用者目標数を 16~17 名として目指してはりましたが、入院や体調不良などが重なり達成することができませんでした。利用中止者もあり、新規利用者獲得のため直接居宅や包括へ営業で伺う活動に加え、電話での営業を継続して実施。昨年度の実績として利用中止者が 24 名・体験利用者が 37 名・新規利用者が 29 名となっております。昨年度より環境を整えることによって医療度の重たい方や重介護が必要な方の受け入れも積極的に行っており、幅広い方々に利用をしていただいております。

次年度に関しましては引き続き当デイサービスの売りである温泉を活かしつつ、医療度の重たい方や重介護が必要な方々の受け入れを積極的に行い、より多くの方に安心して当デイサービスをご利用して頂けるよう職員一丸となって邁進してまいります。

## 2. デイサービス行事活動実施状況について

- ・5月～お花見レク(バスツアー)
- ・6月～鍋
- ・7月～野外食
- ・8月～茶話会時にカキ氷
- ・9月～敬老会(茶話会)
- ・10月～紅葉狩りドライブ(カルルス、登別温泉方面)
- ・11月～鍋パーティー
- ・12月～クリスマスレクリエーション
- ・1月～新年会(茶話会)
- ・2月～豆まき
- ・3月～ひな祭り茶話会、鍋パーティー(醤油豚骨鍋、キムチ鍋、塩ちゃんこ鍋)

## 3. 主な日常的活動

- ・全体体操、腿上げ訓練、歩行訓練
- ・体力測定
- ・余暇・制作活動(カラオケ・間違い探し・脳トレ(計算問題)・積み上げゲーム等の余暇活動やちぎり絵、貼り絵等の制作活動を楽しんでいます。)

# 令和4年度 デイサービス事業実績報告書

デイサービスセンター緑風園

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数																						
要支援1	7	24	7	15	8	31	8	21	8	23	7	22	7	23	7	17	6	22	7	10	8	22	9	33	89	263
要支援2	6	27	6	27	4	19	5	25	5	25	7	35	7	38	5	28	6	28	6	17	6	28	6	28	69	325
要介護1	20	118	21	103	19	127	18	116	18	107	16	92	15	97	17	99	18	101	17	70	19	100	19	133	217	1263
要介護2	11	63	13	62	12	73	14	63	13	74	13	68	13	71	14	65	14	74	16	56	18	82	19	105	170	856
要介護3	2	14	3	12	3	20	3	18	3	22	3	19	4	21	3	18	5	19	4	12	2	10	1	9	36	194
要介護4	1	8	1	6	2	4	2	0	2	0	0	0	0	0	2	10	1	6	1	1	2	5	2	14	16	54
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>合計</b>	<b>47</b>	<b>254</b>	<b>51</b>	<b>225</b>	<b>48</b>	<b>274</b>	<b>50</b>	<b>243</b>	<b>49</b>	<b>251</b>	<b>46</b>	<b>236</b>	<b>46</b>	<b>250</b>	<b>48</b>	<b>237</b>	<b>50</b>	<b>250</b>	<b>51</b>	<b>166</b>	<b>55</b>	<b>247</b>	<b>56</b>	<b>322</b>	<b>597</b>	<b>2955</b>
延べ入浴数(一般)	238		201		261		231		232		217		226		198		205		134		204		268		2615	
延べ入浴数(特別)	16		21		12		12		14		18		24		36		44		30		41		52		320	
延べ食事数	253		223		272		243		250		218		249		236		250		164		246		321		2925	
延べ機能訓練数	203		179		219		197		203		147		188		192		200		137		196		259		2320	
開所日数	20		19		22		20		22		20		20		20		22		19		19		22		245	
1日平均利用数	12.7		11.8		12.5		12.2		11.4		11.8		12.5		11.9		11.4		8.7		13		14.6		12.0	
新規利用者数	2		5		2		2		0		2		1		5		4		3		7		3		36	
利用中止者数	5		1		5		0		1		5		3		1		3		2		2		2		30	
登録者数(男)	18		20		17		17		17		16		16		18		21		20		20		21		221	
登録者数(女)	29		31		31		33		32		30		30		30		29		31		35		35		376	
登録者数(合計)	47		51		48		50		49		46		46		48		50		51		55		56		597	

資料 3 - 3

令和4年度

# 事業報告書

社会福祉法人 登別千寿会

緑風園サテライト型特別養護老人ホーム ニナルカの里

# 目 次

1. 事業の概況	1
(1) 事業種類	1
(2) 事業規模	1
2. 事業の実施状況	
(1) 生活援助	1
(2) 個別支援	2
(3) 健康管理	2
(4) 生活環境への配慮・衛生管理	2
(5) 会議開催状況	2
(6) 短期入所生活介護（ショートステイ）の実施	2～3
(7) 「家族通信」の発刊（毎月）	3
(8) ホームページでの情報提供	3
<資料 1> 1. 在所者の人数	4
<資料 2> 2. 在所者の年齢階層	4
<資料 3> 3. 在所者の在所期間	4
<資料 4> 4. 在所者の心身状況（要介護度別・認知症高齢者自立度判定基準別入所者）	4
<資料 5> 5. 在所者の要介護度	5
<資料 6> 6. 新規入所者の入所前居所	5
<資料 7> 7. 各月初日現在入所者数	5
<資料 8> 8. 職員研修・各種講習会・諸会議への参加状況	6

緑風園サテライト型特別養護老人ホームニナルカの里の事業運営については、入居者様一人ひとりの意思及び人格を尊重し、入居前の居宅における生活と入居後の生活が連続したものとなるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入居者様が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営めるよう、施設サービス計画に基づき個別ケアの実践に務めました。また、地域社会に開かれ、地域に根差した施設の運営を行うべく取り組んでまいりました。

## 1 事業の概要

### (1) 事業種類

ユニット型指定地域密着型介護老人福祉施設  
短期入所生活介護（予防含む）

### (2) 事業規模

定員：地域密着型特別養護老人ホーム（29名）  
短期入所生活介護（11名 ※内1名は緊急ショートステイ）  
ユニット区分（ひなげし・りんどう・すずらん・ふくじゅそう 各全室個室10名）

## 2 事業の実施状況

### (1) 生活援助

#### ①食事

給食サービスを日清医療食品㈱に外部委託し、個々の状態に合わせた食形態を提供できるようにしました。また、各ユニット内でご飯・お粥を炊飯することにより、食事を準備する音や匂いで家庭的な雰囲気を演出したり、入居者様に盛り付けや下膳の手伝いをしていただくことにより、入居者様の生きがいの創出ができるよう取り組みました。

#### ②入浴

入浴回数は一人につき週2回以上とし、本人の希望により入浴できるようほぼ毎日入浴を実施しました。また、個浴での対応を基本として、プライバシーに配慮しゆっくり入浴を楽しんでもらえるよう心掛けました。個浴での対応が困難な方においては車椅子対応の中間浴、特浴にて対応し、安全に安心して入浴ができるよう努めました。体調不良などで入浴できないときは清拭を行うことで衛生保持に務めました。

#### ③排泄介助

排泄リズムの把握をし、一人ひとりに合った排泄介助の検討を行い、入居者様がより快適に過ごすことができるよう努めました。

#### ④自分らしい生活

個々人の生活のリズムを大切にし、本人の意思を確認しながら支援に努めました。また、入居者様が自由で自分らしい生活が送れるよう、声掛けや行いたいことのサポートをすることに努めました。

#### ⑤レクリエーションの実施

毎月個人の誕生日に各ユニットで誕生会を行いました。新型コロナウイルス感染防止のため、今年度も外部のボランティアの受け入れは行わず、ユニット毎におやつ作りやカラオケ、的当てゲームなどを行いました。また、桜巡りや紅葉巡りなど外出行事の他、裏の畑での園芸活動、入居者様と職員だけの開催ですがニナルカの里夏祭りを開催することができました。

#### ⑥災害・事故防止

当施設の玄関は非常警報と連動した電気錠となっており、ナースコールの受信をPHSで行える設備、各出入り口を確認できる防犯カメラを設置することで、防災と防犯、入居者様の安全確保を図るとともに、年2回消防避難訓練（防災訓練兼ねる）を行い、入居者様が安心して暮らせるよう取り組んでいます。

## (2) 個別支援

個別のケアプランについては、MDS-LAPS2.1 を用いて作成し、定期的にモニタリングを行いながらケアカンファレンスを開催するとともに、個別性のあるサービスを提供できるように取り組んできました。また、状況変化以外の定期的なケアプランの見直しは半年毎に行っています。

## (3) 健康管理

入居者様が心身ともに健康で充実した日常生活が送れるように、協力病院である三愛病院との医療業務委託契約により定期的な回診（精神科医師：週 1 回、内科医師：週 2 回、皮膚科医師：月 2 回）必要時に応じて随時、歯科医師による月 1 回の往診と口腔ケア指導を実施するとともに、年 1 回健康診断を実施し健康管理を行いました。また、新型コロナやインフルエンザなど感染症の感染予防のため、入居者様・職員に対し予防接種を実施するとともに、ガラス越しの面会など、面会の制限や面会者に対しても手洗い、うがいの励行とマスクの着用をもって感染予防に努めました。

## (4) 生活環境への配慮・衛生管理

居室はプライベートスペースとして、馴染みの家具などを持ち込んでいただき気兼ねなくゆっくり過ごしていただけるよう配慮に努めるとともに、食堂やリビングの共有スペースでは、入居者様同士が楽しく交流できるよう取り組みました。また、各階のエレベーター前のラウンジには、椅子テーブルを配置し入居者様が気軽に過ごすことが出来るようにしております。

施設内の清掃については、クリーンビル開発株式会社と清掃業務委託契約を行い、清潔な生活環境の整備を図り衛生管理に努めました。

## (5) 会議開催状況

施設の運営や管理、サービスの向上、情報共有のため、毎月全体会議・給食会議、感染対策委員会・リスクマネジメント委員会・身体拘束廃止委員会を開催するとともに、また、地域に開かれた施設運営とサービスの質の確保を目的に地域代表者等を委員とし、運営内容について地域から広く意見・助言を求めるため運営推進会議を 2 カ月に 1 回開催しました。

## (6) 短期入所生活介護（ショートステイ）の実施

短期入所生活介護（ショートステイ）の居室を 11 室設けており、その内 1 室は緊急ショートステイ専用の居室になっており、ケアプランに計画されていない場合でも緊急にショートステイが必要な場合に利用できる居室を確保しています。

令和 4 年度中の利用実人数は 212 人、延べ利用日数は 1,681 日で、1 日平均の利用者数は 4.61 人で、令和 3 年度との比較は以下の表のとおりである。

	令和 3 年度	令和 4 年度	増減
利用実人数	225 人	212 人	-13 人
延べ利用日数	1,553 日	1,681 日	+128 日
1 日平均利用者数	4.30 人	4.61 人	+0.31 人

(※下記、要介護度別利用状況表参照)

ショートステイ要介護度別利用状況表

令和4年4月1日～令和5年3月31日

		要支援		要介護度					計
		1	2	1	2	3	4	5	
4月	実人員	0	0	5	4	7	4	1	21
	延利用日数	0	0	28	27	75	31	23	184
5月	実人員	0	0	2	6	3	5	0	16
	延利用日数	0	0	33	36	35	43	0	147
6月	実人員	0	1	5	7	4	2	0	19
	延利用日数	0	4	47	41	23	5	0	120
7月	実人員	1	0	6	7	2	2	0	18
	延利用日数	4	0	29	37	11	33	0	114
8月	実人員	1	0	4	5	2	1	0	13
	延利用日数	6	0	22	40	9	28	0	105
9月	実人員	0	0	9	6	2	2	0	19
	延利用日数	0	0	57	50	26	30	0	163
10月	実人員	0	0	7	7	3	3	0	20
	延利用日数	0	0	68	60	28	36	0	192
11月	実人員	1	0	8	6	4	5	0	24
	延利用日数	6	0	35	35	23	47	0	146
12月	実人員	0	0	6	5	3	1	0	15
	延利用日数	0	0	66	32	38	1	0	137
1月	実人員	0	0	10	6	4	0	0	20
	延利用日数	0	0	56	51	51	0	0	158
2月	実人員	0	1	5	6	2	0	0	14
	延利用日数	0	8	40	53	12	0	0	113
3月	実人員	0	0	5	4	3	1	0	13
	延利用日数	0	0	49	30	13	10	0	102
計	実人員	3	2	72	69	39	26	1	212
	延利用日数	16	12	530	492	344	264	23	1,681

(7) 「家族通信」の発刊

平成30年12月より毎月、家族通信として「ニナルカの里通信」を発刊し、家族等に配布し、施設の行事や入居者様の様子等の情報を数多く提供するよう努めています。

(8) ホームページでの情報提供

平成30年4月1日より、本体施設である緑風園のホームページ内にニナルカの里のページを作成し施設の情報を発信しています。ホームページ内では行事や活動のトピックス、ニナルカの里通信、パンフレット等の閲覧や、オンラインでの入所申込、ショートステイの空き状況、料金表の確認の他、運営推進会議の議事録を閲覧することができます。

## 在 所 者 集 計 表

令和5年3月31日 現在

<資料 1>

### 1. 在所者の人数

(人)

在 所 者	2 9	男 性	8
		女 性	2 1

<資料 2>

### 2. 在所者の年齢階層

(人)

	65歳未満	65～70歳未満	70～80歳未満	80～90歳未満	90歳以上	合計	平均年齢(歳)
男 性	0	0	1	3	4	8	91.4
女 性	0	0	2	9	10	21	88.0
計	0	0	3	12	14	29	89.0

<資料 3>

### 3. 在所者の在所期間

	6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	合計	平均在所日数(日)	
	(人)	3	4	11	11	0	0	29	男
								女	975.0
								計	911.1

<資料 4>

### 4. 在所者の心身の状況(要介護度別・認知症高齢者自立度判定基準別入所者数)

(人)

認知症自立度		寝たきり度	寝たきり度判定基準				
			ランクJ	ランクA	ランクB	ランクC	計
認知症は認められない			0	0	0	0	0
認知症 高齢者 自立度 判断基準	ランク I		0	2	1	0	3
	ランク II		0	5	8	0	13
	ランク III		0	8	4	0	12
	ランク IV		0	0	1	0	1
	ランク M		0	0	0	0	0
計			0	15	14	0	29

<資料 5>

5. 在所者の要介護度

性別\要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
男性	0	0	4	2	2	8	3.75
女性	0	1	7	11	2	21	3.66
計	0	1	11	13	4	29	3.69

<資料 6>

6. 在所者の入所前居所

	居宅	医療機関	介護福祉施	介護保健施設	介護療養施設	認知症対応型	特定施設	他社福祉施設	その他	合計
男性	3	4	0	1	0	0	0	0	0	8
女性	14	3	0	3	0	0	0	0	1	21
計	17	7	0	4	0	0	0	0	1	29

<資料 7>

7. 各月初日現在入所者数

月	要 介 護 度					計
	1	2	3	4	5	
4月	0	2	9	13	5	29
5月	0	2	8	13	6	29
6月	0	2	8	13	6	29
7月	0	2	8	13	6	29
8月	0	2	8	13	6	29
9月	0	2	9	12	5	28
10月	0	3	8	13	5	29
11月	0	2	9	13	5	29
12月	0	2	9	13	5	29
1月	0	2	9	13	4	28
2月	0	2	10	13	4	29
3月	0	1	10	13	4	28
計	0	24	105	155	61	345

<資料 8>

8. 職員研修・各種講習会・諸会議等への参加状況

(年月日)	(研修等)	(参加・出席者)
令和4年		
4月11日	住宅型有料老人ホーム開設準備委員会 (三愛病院)	施設長
4月15日	新型コロナクラスター対策会議 (三愛病院)	施設長
5月9日	住宅型有料老人ホーム開設準備委員会 (三愛病院)	施設長
5月13日	排泄ケア研修会	CW
5月17日	登別市民生委員児童委員推薦会 (登別市)	施設長
5月18日	外国人介護職員打合せ会議 (三愛病院)	施設長
5月27日	のぼりべつケアマネ連絡会 Zoom 研修	SW、CM
5月31日	登別市社会福祉協議会理事会 (しんた 21)	施設長
6月7日	住宅型有料老人ホーム開設準備委員会 (三愛病院)	施設長
6月17日	参議院選挙不在者投票事務担当者説明会 (登別市)	事務員
6月23日	福祉避難所協定締結式 (登別市)	理事長、施設長
6月28日	特定医療法人社団千寿会評議員会 (三愛病院)	施設長
7月19日	外国人介護職員打合せ会議 (三愛病院)	施設長
9月12日	登別市社会福祉協議会臨時理事会 (しんた 21)	施設長
10月4日	住宅型有料老人ホーム開設準備委員会 (三愛病院)	施設長
10月5日	胆振総合振興局実地指導	施設長、事務員
10月13日	登別市民生委員児童委員推薦会 (登別市)	施設長
10月31日	新型コロナクラスター対策会議 (三愛病院)	施設長
11月1日	新型コロナクラスター対策会議 (三愛病院)	施設長
11月4日	新型コロナクラスター対策会議 (三愛病院)	施設長
11月10日	新型コロナクラスター対策会議 (三愛病院)	施設長
11月25日	特定医療法人社団千寿会評議員会 (三愛病院)	施設長
11月29日	外国人介護職員打合せ会議 (三愛病院)	施設長
12月14日	登別市実地指導【短期入所生活介護】	施設長、SW、事務員
令和5年		
1月11日	登別市介護従事者講習 Web 研修	CW
2月2日	認知症カフェ打合せ会議 (三愛病院)	施設長
3月14日	パラマウントベッド Web 研修「ポジショニング」	CW
3月17日	登別市社会福祉法人監査 (緑風園)	施設長、事務員
3月25日	虐待防止の取組推進研修会 (胆振総合振興局)	施設長
3月27日	外国人介護職員打合せ会議 (三愛病院)	施設長
3月30日	特定医療法人社団千寿会評議員会 (三愛病院)	施設長

# 資料 3 - 4

令和 4 年度

## 事業報告書

社会福祉法人 登別千寿会

緑風園居宅介護支援事業所

## 目次

要介護度別利用者の状況・・・・・・・・・・	< 1 >
新規受および終了件数・・・・・・・・・・	< 1 >
月別介護サービス利用状況・・・・・・・・・・	< 2 >
月別予防サービス利用状況・・・・・・・・・・	< 2 >
令和4年度事業報告・・・・・・・・・・	< 3 >

\* 要介護度別利用者の状況(給付管理数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	36	39	39	40	37	39	41	40	40	39	39	41	470
要介護2	19	20	22	22	23	21	20	20	22	21	21	21	252
要介護3	7	5	5	5	5	7	8	5	4	4	4	4	63
要介護4	6	8	5	6	5	6	7	7	8	8	10	12	88
要介護5	3	2	2	2	2	1	1	0	0	0	0	0	13
小計	71	74	73	75	72	74	77	72	74	72	74	78	886
要支援1	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	26
要支援2	4	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	47
小計	7	6	6	6	6	6	6	6	40	6	6	6	73
合計	78	80	79	81	78	80	83	78	80	78	80	84	959

\* 新規受および終了件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規受け	15	1	4	1	8	5	0	4	2	2	1	4	45
終了	3	3	3	4	2	3	4	2	1	4	1	2	32

\* 新規依頼元

地域包括支援センター～ 23件      医療機関～ 7件  
 居宅介護支援事業所～ 13件      認知症初期集中支援チーム～ 2件

\* 終了事由として

介護保険施設入所～ 8件      長期入院～ 12件      総合相談へ以降～ 2件      死亡～ 7件  
 グループホーム入所～ 1件      ケアマネ交替～ 1件      転居～ 1件

\* 月別介護サービス利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問介護	22	24	27	27	27	25	24	24	21	20	23	20
訪問看護	13	13	13	15	16	17	17	16	15	14	14	14
訪問リハビリテーション	12	13	13	15	16	13	14	14	14	14	14	14
通所介護	32	30	31	33	32	30	31	32	33	31	31	29
地域密着型通所介護	15	15	15	15	14	14	14	14	14	15	17	17
通所リハビリテーション	11	10	11	11	10	11	11	10	11	12	11	10
短期入所生活介護	6	6	4	7	4	5	6	6	3	4	3	8
短期入所療養介護	3	4	4	4	1	2	0	2	4	4	4	5
福祉用具貸与	37	37	39	41	39	42	44	42	44	43	44	43
訪問入浴	2	3	3	4	3	2	2	1	1	1	0	0

\* 月別予防サービス利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問介護	1	0	0	1	1	2	2	2	2	2	2	2
訪問看護	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
通所介護	1	1	2	3	3	2	2	2	2	2	2	2
福祉用具貸与	5	4	4	3	3	4	4	4	4	4	4	4
訪問リハビリテーション	2	2	3	2	2	3	3	3	3	3	3	3

## 令和4年度 事業報告

1. ケアプラン作成…課題分析方式については、居宅サービス計画ガイドラインで行った。
2. サービス担当者会議…認定更新時、ケアプランの見直し等において専門的な見地から意見を求めるため、指定居宅サービス事業所等の担当者と連絡調整を行い、利用者宅または事業所にて会議を開催した。
3. 主治医との連携…ケアプラン作成において主治医の見地が必要な場合、当該病院へ訪問し主治医と面談、またはMSWとの連携等により情報収集および共有をした。
4. ケアプランの実施状況等を把握し、計画の変更等利用者が求めるサービスが提供されるよう、特段の理由がない限り、月に最低一度は必ず訪問を実施した。
5. モニタリングについて…事業所や利用者、家族からの情報をもとに、課題の把握と達成度をケアプラン・マネジメント評価表としての記録を実施した。

※新型コロナウイルス感染防止に係るケアマネジメント業務等における臨時的取り扱いを適応した。上記2.3.4.対してはその状況に応じて照会等の対応を行った。

### \*研修会等への参加について

- ・ のぼりべつケアマネ連絡会～すべてズーム形式  
(5/27 津村・新居、7/15 津村・新居、10/5 津村・新居、11/18 津村、3/3 津村)
- ・ 登別市介護支援専門員研修会～すべてズーム形式  
(7/21 津村、1/16 新居)
- ・ 介護予防、自立支援型個別ケア会議～すべてズーム形式  
(6/30 津村、10/12 新居)
- ・ 高齢者虐待、成年後見制度に関する勉強会～ズーム形式(1/25 新居)
- ・ 登別市在宅医療介護連携推進会議～しんた 21(8/4 津村)
- ・ 市民講演会「登別市の在宅医療の現状と今後について」～登別市民会館(1/29 津村)
- ・ 登別市障害者自立支援審査会～津村  
(5/27 ズーム、7/26・11/22・1/24 登別市役所)